

臨床病理学

[M4-70077P1]

1 臨床実習の概要

臨床病理学とは、臨床検査を中心として、病態を解析し、診断、治療の方針の決定などに寄与する臨床医学の一分野である。本科目では、(a) 医学部学生が医師として必要な臨床検査の意義を系統的に理解し、解釈ができる、(b) 医学部学生が医師として必要な緊急検査を含めた検査技術を習得できる、を目的とし、臨床検査医学、病理診断学のミニレクチャーと実習を行う。

2 金沢医科大学の学修成果（アウトカム）

- ①豊かな人間性と倫理観
- ②生涯学習
- ③医学知識と技能
- ④患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥科学的態度・探求心

3 臨床実習の学修成果（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- 検体受付から検査報告がなされるまでのプロセスを理解する（③④⑥）
- 病理診断学の実践を通して、診断法と疾患を診察する方法論を学ぶ（①④⑤⑥）
 - ・ 剖検（①③④⑤⑥）
自ら臓器を観察し、肉眼所見を把握する。病理解剖は不定期にあるが、積極的に参加することが求められる
 - ・ 病理組織・細胞診（③④⑥）
国試レベルの組織像・細胞診を病理診断する
 - ・ 電顕・免疫組織化学実習（③⑥）
電顕標本と免疫染色標本の作成と陽性所見を判定する
 - ・ 分子病理学（③⑥）
分子生物学的手法を用いた診断学の基礎と応用を理解する
- 検査医学（日替りで各検査項目を学習する）（③④⑥）
 - ・ 一般検査：尿定性と沈渣の観察、糞便と髄液検査の実際
 - ・ 化学検査：検体採取法と取扱い方、POCT 検査法の実際、精度管理と基準値

- ・ 血液検査：自動血球計数器の使用、血液像と骨髓像の見方、凝固・線溶検査
- ・ 輸血検査：血液型と交差試験、不規則抗体の理論と実際
- ・ 微生物検査：感染症新法と細菌検査、グラム染色と抗酸菌染色の実技と所見の判定、菌培養・同定・感受性検査
- ・ 免疫血清検査：迅速診断法、蛍光染色と凝集反応
- バイオハザード感染対策について理解する（③⑤）
- 病院症例検討カンファレンス、教室内勉強会への参加（②④⑥）

4 方 略

病棟、ならびに外来臨床実習、場合によっては学外実習もあり得る

5 事前事後学修について

臨床実習開始前に臨床病理学領域の臨床実習予習ノートを終らせておくこと

【自己学習（事前事後学修）に必要な時間】

実習1日あたり 予習：30分 復習：30分

6 課題（実習中の課題やレポート等）に関するフィードバック

口頭および添削により、実習中、適宜フィードバックを行う。

7 評 価

評価項目	評価割合
臨床実習出席（出席表）	10 %
実習レポート（担当症例のレポート）	10 %
担当患者症例提示	20 %
口頭試問	50 %
その他	10 %
上記の評価項目を別途定めた臨床実習の評価基準に沿って判定する。	

8 実習スケジュール

別項参照

9 教 育 担 当 者

実習責任者：山田 壮亮（臨床病理学）

担当教員： 山田 壮亮、塩谷 晃広、韓 佳、尾山(山口) 武
清川 悦子（病理学Ⅰ）、星 大輔（病理学Ⅰ）、
島崎 都（病理学Ⅱ）、熊谷 泉那（病理学Ⅱ）

10 参 考 図 書 ・ 文 献

購入すべき図書

1. カラーで学べる病理学
2. 解明病理学
3. わかりやすい病理学
4. 標準病理学

臨床病理学

臨床実習スケジュール表

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	15:30	16:00	17:00	
月		オリエンテーション [山田・島崎] E棟3F控え室	生検・手術材料検討 [山田・塩谷・熊谷] E棟3F病理診断室	剖検症例検討			切り出し [山田・塩谷・熊谷] E棟3F切り出し室	病理検査室の案内 教育症例の検討 [山田・塩谷・熊谷] E棟3F病理診断室			レクチャー [山田・塩谷・熊谷] E棟3F病理診断室	
火		レクチャー [熊谷・島崎] E棟3F病理診断室	レクチャー [韓] E棟3F病院病理部				切り出し [熊谷] E棟3F切り出し室	採血 [中央臨床検査部] 病院1号棟1F採血室	細菌 E棟2F中央臨床検査部検体受付(細菌検査室)	レクチャー [熊谷] E棟2F中央臨床検査部事務受付		
水		外科材料、生検診断 [山田・尾山] E棟3F病理診断室				切り出し [山田・尾山] E棟3F切り出し室	科学 [中央臨床検査部] E棟2中央臨床検査部事務受付	凝固		教育症例の提示 [山田・尾山] E棟3F病理診断室		
木		レクチャー [韓] E棟3F病院病理部	レクチャー [清川/星(病理学Ⅰ)] E棟3F病院病理部			スキルアッププログラム(座学)				レクチャー [韓] E棟3F病理診断室		
金		スキルアッププログラム(座学)				スキルアッププログラム(座学)				総括 [山田・塩谷] E棟3F控え室		

※剖検等入り次第、実習を行いますので、連絡のつくように代表者の名前、連絡先をホワイトボードに記入して下さい。